

## 2017（平成 29）年度・南山大学人類学研究所主催シンポジウム

### 公募要項

2017 年 5 月 8 日

南山大学人類学研究所は、文化人類学・考古学および関連諸分野（教育社会学、心理学、民俗学等）を専門とする研究者によって構成され、人類の長期的で総合的な理解を目指しています。

昨年度より、研究所の新たな試みとして、シンポジウムの公募を実施することとしました。今年度のテーマは、「定着／非定着の人類学」です。ここでいう定着／非定着とは、ヒトの移動だけでなく、モノ・情報・知識・技術の流出・浸透・消失・再帰といった事象も想定しています。以下の要項をご覧の上、奮ってご応募いただきますよう、お願い申し上げます。

#### <応募資格>

文化人類学を中心とした関連諸分野を専門とする研究者で、特に若手研究者による萌芽的な企画を歓迎します。

#### <公募内容>

研究会企画 1 件（20 万円を上限とする）

シンポジウム開催のための旅費（交通費、宿泊費）およびポスター等広報にかかる費用を、20 万円を上限として支給します。なお、懇親会費等には支出できません。

#### <応募条件>

1. シンポジウムは原則として 2017 年10月から2018 年3 月初旬までの土日に実施してください（ただし、10月 21～22 日、11月 4～5 日、11月 11 日、年末年始、1月 13～14 日、2月 7～16 日を除きます）。
2. 会場は、南山大学名古屋キャンパス（〒466-8673 愛知県名古屋市昭和区山里町 18）もしくは南山学園研修センター（〒466-0834 愛知県名古屋市昭和区広路町字隼人 30）となります。
3. シンポジウムは「一般公開」となります。
4. 使用言語は、日本語とします。
5. シンポジウムの発表者ないしはコメンテーターとして、当研究所員を最低 1 名加えて計画してください。
6. 成果報告として、当研究所発行の『年報人類学研究』の「特集」を利用することができます。ただし、各論文に対して査読が行われます。それ以外の成果出版に際しては、当研究所主催のシンポジウムに基づく旨を明記してください。
7. シンポジウム実施後 1 ヶ月後を目処に、シンポジウムについて A4 一枚程度で報告してください。

#### <応募方法>

以下の所定事項を記入した応募申請書を E-mail で送付してください（書式自由）。件名に「公募シンポジウム申請」と明記してください。

1. シンポジウムのタイトル
2. 発表者・コメンテーター全員の氏名・所属
3. 各発表のタイトル（仮で結構です）
4. 企画の概要（A4 一枚以内）
5. 代表者連絡先（氏名、住所、電話、E-mail アドレス）
6. 開催希望日時（「応募条件 1」参照の上、第 3 希望まで挙げてください）

#### <問い合わせ・申し込み先>

南山大学人類学研究所（〒466-8673 愛知県名古屋市昭和区山里町 18）

E-mail : ai-nu@ic.nanzan-u.ac.jp

#### <締め切り>

2017 年9 月15 日（金）必着

#### <結果通知>

応募書類の厳正な審査の上、代表者に採否を連絡します（9 月末を予定）。なお、採否の理由についてのお問い合わせには応じません。

#### <注意事項>

1. 使える費目は、旅費（往復の交通費と宿泊費）です。いずれも南山大学の規定に基づき算出します。
2. 応募時から企画の内容が著しく変更されている場合は、採択後でも採用を取り消すことがあります。
3. シンポジウム実施後に提出された報告は、当研究所 Web ページおよび Facebook で公開します。

これらの詳細については、以下のページをご覧ください。

南山大学 南山大学人類学研究所 Web ページ <http://www.ic.nanzan-u.ac.jp/JINRUIKEN/>

Facebook : 「人類学研究所 Facebook」で検索